

日本心理学会第87回大会公募シンポジウム  
(宗教心理学研究会第20回研究発表会)  
神学・宗学は実証的宗教心理学と  
連携・協働することができるのか  
－実証的宗教心理学の挑戦（2）－

# 伝統仏教教団における 心理学研究の可能性

---

浄土真宗本願寺派高善寺  
武田正文



# 武田正文

- ・浄土真宗本願寺派高善寺（島根県）
- ・臨床心理士、公認心理師
- ・スクールカウンセラー
- ・お坊さんユーチューバー



# 「新しい領解文」

## 騒動

本年三月廿五日「基督教新教誕生四百五十周年・基督教世界の福音傳播史」ムービー開映式典に出席せし。席間で御用紙を貰ひた。其の上に記載する如きは、實に感動的である。即ち「この福音宣傳の歴史は、實に世人の立教開拓の歴史と密接に連絡してゐる。且つその歴史の歴史は、實に神の御心の歴史である。」とある。即ち「この福音宣傳の歴史は、實に神の御心の歴史である。」とある。即ち「この福音宣傳の歴史は、實に神の御心の歴史である。」とある。即ち「この福音宣傳の歴史は、實に神の御心の歴史である。」とある。

## 新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)

# 本願寺新報 hongwanji journal

1月16日(月曜日)

每月1日・10日・20日発行

地図 所在地 本願寺新館  
〒667-0023 京都府京都市伏見区高台寺下ル  
浄土真宗本願寺派(西本願寺)  
TEL 075-321-0170 FAX 075-321-0753

号外

江戸時代の日本書院は、  
を発行され、み教の研究者へ、  
新しら「西漢文」(卷十萬葉のみ教

## 新しい「領解文」

# 浄土真宗本願寺派の 概要

- 宗祖 親鸞聖人
- 本願 西本願寺
- 本尊 阿弥陀如来
- 僧侶数31,546名
- 寺院数10,106ヶ寺
- (2021年4月1日現在)



# 浄土真宗の教章

- 教義

阿弥陀如来の本願力によって信心をめぐまれ、念仏を申す人生を歩み、この世の縁が尽きるとき淨土に生まれて仏となり、迷いの世に還えって人々を教化する。

The screenshot shows a table listing various figures from the Jōdo Shinshū Honenji Temple. The columns are labeled '宗名' (Name) and '生没年' (Year of Birth and Death). The rows include:

宗名	生没年
親鸞聖人	生1173年5月21日 死1263年1月16日
宗派	浄土真宗本願寺派
本山	西本願寺 (龍谷山)
本尊	阿弥陀如来 (南無阿弥陀佛)

On the left side of the page, there is a sidebar with links to 'お門主のお言葉' (Messages from the Head), '最新ニュース' (Latest News), '別院・教務所' (Other Temples and Offices), '寺院関係者の方へ' (For Temple Staff), '宗門基本情報' (Basic Information about the Sect), '採用情報' (Recruitment Information), '関連リンク' (Related Links), and 'Global'.

# よくある 僧侶の人生

---

- お寺の長男に生まれる
  - お寺は嫌だと反発する
  - 龍谷大学真宗学科
  - 中央仏教学院
  - 勤式指導所：儀礼のトレーニング
  - 伝道院（布教使）：法話のトレーニング
- 



## 新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）

南無阿彌陀仏

「われにまかせよ そのまま救う」の 弥陀のよび声  
私の煩惱と仏のさとりは 本来一つゆえ

「そのまま救う」が 弥陀のよび声  
ありがとう といただいて

この愚身をまかす このままで  
救い取られる 自然の浄土

仏恩報謝の お念佛

これもひとえに  
宗祖親鸞聖人と  
法燈を伝承された 歴代宗主の  
尊いお導きによるものです

み教えを依り、どころに生きる者 となり  
少しずつ 執われの心を 離れます  
生かされていることに 感謝して  
むさぼり いかりに 流されず  
穏やかな顔と 優しい言葉  
喜びも 悲しみも 分かち合い  
日々に 精一杯 つとめます

実際にこれを読んだ人が  
どう理解し、どう感じるのか？

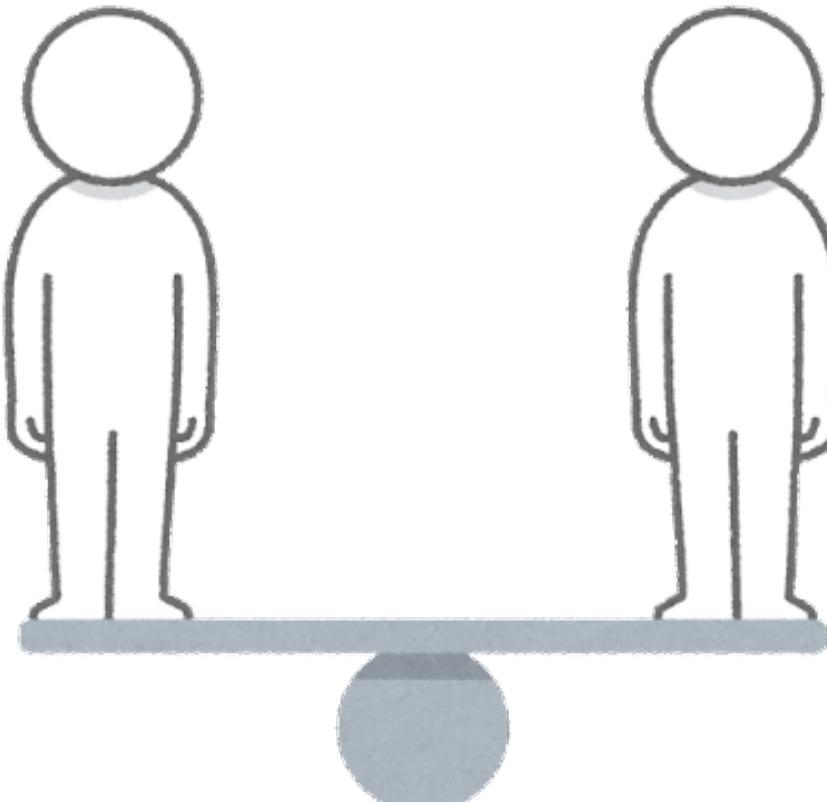
対話できるのか？



実証的  
宗教心  
理学

本質とは何か？

目の前で起きて  
いることは何  
か？



# 可能性と課題

- 伝統教団の形骸化を止めることができる？
- 既存の調査（宗制基本調査11回）のブラッシュアップ
- 矛盾をどう乗り越えるのか？
  - 言葉の違い（ex自我）
  - 方法論の違和感（「測定はできない」という宗学、「机上の空論」という心理学）
- 宗学の裏付けとしての宗教心理学
  - 恣意的になるリスク
  - 「言語化できない」をどう乗り越えるか